



健やかな毎日を送るため、ぜひ活用を！

後期募集開始
がん検診

実施日時
 9/1 ~ 9/30 まで

10/26(月) ~ 10/28(水)

▶費用：500円 8:30/9:00/9:30/10:00/10:30/11:00

▶対象…35歳以上の男女 ▶申込方法…保健センター窓口・はがき・FAX・メール・QRコードで申し込みください。

【はがき・FAX・メールの場合】下記を記入し保健センターに申し込みください。

- ①胃がん検診申し込み ②住所 ③氏名(ふりがな)・性別 ④生年月日 ⑤日中連絡可の電話番号
- ⑥検査日の希望(第3希望まで記入可。希望がない場合は「希望なし」と記入)



▶下記に該当する人は集団検診のバリウム検査はできません

- ①食道、胃、小腸、大腸等、開腹手術(腹腔鏡下手術も含む)を受けたことがある(主治医と要相談)
 - ②食道、胃、小腸、大腸等の疾患を治療中、経過観察中(主治医と要相談)
 - ③腎不全で透析中や心疾患のため水分制限を受けている
 - ④バリウム(造影剤)へのアレルギーがある、バリウムの検査で過去に気分が悪くなったことがある
 - ⑤慢性呼吸器疾患等で常時酸素吸入をしている
 - ⑥妊娠中、またはその可能性がある(授乳中は可能)
 - ⑦重度の便秘(バリウムによる腸閉塞を起こす可能性があります)
 - ⑧ペースメーカーを入れている人(主治医に検査可能か要確認)
- *その他、検診車内でのレントゲン検査(バリウム検査)のため、バスへの移動や検査台への移乗などに不安のある人は医療機関での検診をお勧めします。また、バリウム検査の実施に際し、移乗した検査台が大きく左右に動きますので、過去に検査中および検査終了後にめまい・吐き気、検査台につかまっていられない人も医療機関での検診をお勧めします。

申し込み時の注意事項

- がん検診の希望は「日程」のみです。時間指定はできません。
 - はがきは締切当日消印有効。Fax・Email・QRコードは締切日まで受付。
 - 受付人数を確認します。1回につき複数名のお申込みはご遠慮ください。
 - 日程の希望が多い場合は抽選を行います。先着順ではありませんので、希望の日程を確認してください。
 - 特別な場合を除き、家族以外の代理申込みはご遠慮ください。
 - 検(健)診受診日に町外に転出している場合は、町の検(健)診の対象にはなりません。
 - 同一年度内に同じ検(健)診を2回受診することはできません。
- ※申し込みは9月30日までです。30日以降に抽選を郵送します。受診券が届くまで1~2週間程度かかります。

ロコモ予備軍の**女性**のための**骨密度測定**

日時 **11月19日(木)** 9:00~15:00の間 時間ごとに受付 対象 **18歳以上の女性** 定員 **90人** 料金 **500円**

会場 総合体育館 3階研修室・多目的室
 申込方法 9月1日から9月30日までに窓口・はがき・FAX・メール・QRコードで申し込み。FAX・メールは①住所②氏名③生年月日④電話番号⑤総合体育館のマシン初回講習受講済の有無を明記し送付。

【内容】①骨密度測定②骨密度測定結果説明(保健師・管理栄養士による)③ヨガ運動 ※希望者には、トレーニングマシン初回講習を受講することができます。 ※募集状況により、受付時間の変更となる場合がありますのでご了承ください。
 【持ち物】運動ができる服装・うち履き・水分補給できるもの・タオル 【注意事項】運動の制限がある方や身体面でご不安のある人は、事前に保健センターにご相談ください。①~③全てに参加していただきます。

休日・夜間・小児時間外診療所

| 施設名 | 休日急患診療所 | 第二休日診療所 | 小児時間外救急診療所 | イム富士見総合病院(入院等が必要な救急小児) |
|------|---------------------------|---------------|------------------|---|
| 所在地 | ふじみ野市駒林元町 3-1-20 | 富士見市鶴馬 3351-2 | ふじみ野市駒林元町 3-1-20 | 富士見市鶴馬 1967-1 |
| 電話番号 | 049-264-9592 | 049-252-4050 | 049-264-9592 | 049-251-3060 |
| 診療日 | 日曜・祝日・年末年始 | 日曜・祝日 | 月~土曜 | 月・木曜 |
| 診療時間 | 9:00~16:00 20:00~22:00 | 9:00~16:00 | 20:00~22:00 | 月・木曜が平日 18:00~翌朝 8:00 まで 月・木曜が祝日 8:00~翌朝 8:00 まで |

◆下記3つのイベントは中央図書館視聴覚室で開催

「中高年の読書会」を開こう！ 無料

各自おすすめの本を持参し、1人5分以内で紹介。意見交換。聞かだけの参加者も大歓迎。共催「みよし読書愛好会」「図書館」。

日時 **9月16日(水)** (受付) 13:45~14:00 14:00~16:00 対象 **50歳以上**
 ▶申込み…中央図書館で受け付け中。電話可。

大人のための朗読と音楽会 無料

「三人の朗読」と洋・邦楽ポップスをお楽しみください
 日時 **9月27日(日)** (受付) 13:40~14:00 14:00~15:30 対象・定員 **大人40人**
 ▶朗読…七月の朗読会 ▶演奏…PLO(エレキピアノ、ギター、ボーカル)
 ▶申込み…中央図書館で受け付け中。電話可。

えほんとおはなしのへや -お楽しみプログラム- 無料

三芳町おはなしサークル「かにかにこそこそ」の協力で、絵本、ストーリーテリングを中心にお届けします。

日時 **10月18日(日)** 11:00~12:00
 ▶対象・定員…3歳~小学2年生 子ども40人(親子でどうぞ)
 ▶申込み…中央図書館で9月8日(火)から受け付け。電話可。

お知らせ
 予約した図書館資料(町立図書館所蔵の本・雑誌)を、中央公民館で受け取れます。
 ①予約時に受取希望館を「配本所(中央公民館)」と指定。
 ②貸出準備ができたなら、予約者が指定した方法で中央図書館から連絡。
 ※詳細は図書館、図書館ホームページで確認してください。

図書館だより



中央図書館 ☎ 258-6464
 開館時間 / 10:00 ~ 19:00 (土・日 18:00まで)
 休館日 / 毎週月曜日、月末、土・日除く祝日
 竹間沢分館 ☎ 274-1722
 開館時間 / 11:00 ~ 18:00
 休館日 / 毎週月曜日、月末、土・日除く祝日
 地域文庫
 児童書の貸出、お話をなどを行います
 つくし文庫…9月15日(土) 10:00~12:00
 場所/上富第1区集会所

〃月、にまつわる本別置紹介中



児童書(中学年以上向け)
たくさんのお月さま
 ジェームズ・サーバー 文
 ルイス・スロポドキン 絵
 なががわちひろ 訳
 徳間書店 1994年5月発行
 請求記号: 933 サバ

病気のお姫様が「お月さまをもらったら元気になる」というので、王さまは家来達に月をとってくるよう命じた。でも、次々無理だと断られ、困った王さまは…。無邪気な子供の夢に翻弄される大人の姿を、風刺を込めて描く。コルデコット賞受賞の米国児童文学作品。

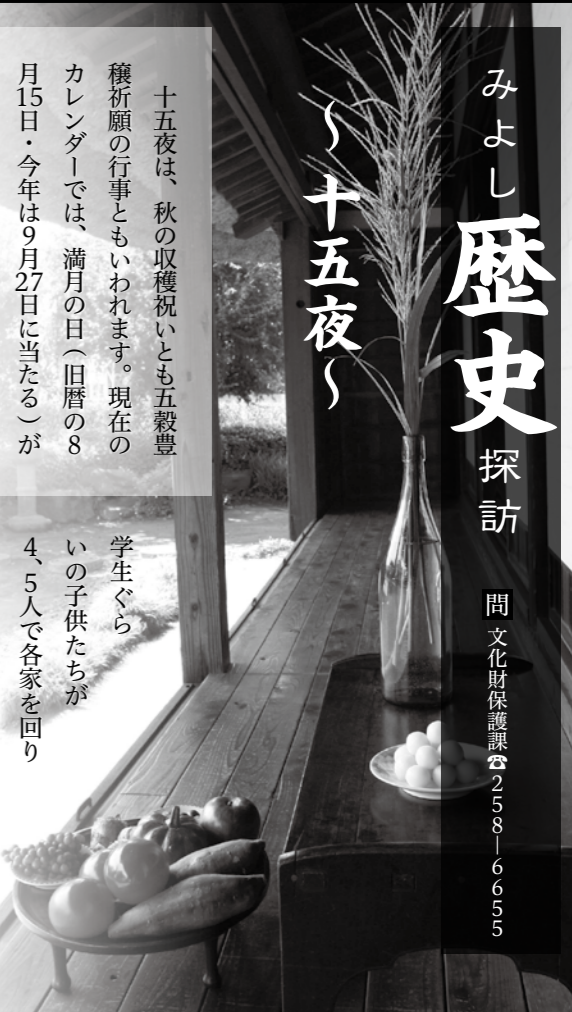
十五夜は、秋の収穫祝いとも五穀豊稔祈願の行事ともいわれます。現在のカレンダーでは、満月の日(旧暦の8月15日・今年9月27日に当たる)が十五夜となっています。三芳では、満月でなくても9月15日に十五夜を行う家が多いといわれ、昭和初期までは旧暦で行っていたと聞きます。

十五夜の供え物は縁側に、縁側のない家では座敷に飾りました。いずれにせよ、戸を開けて月が見えるようにし、ススキを五本一升瓶に差し、白団子を一五個皿に山状に盛り、柿、栗、里芋、さつまいもなどを箕の中に入れて供えました。家によつては、白団子ではなくぼたもちを供えることもありましたが、また、ススキのほかにもミナエシやボウズバナ(千日紅)をあげたという家もありました。ススキを含め、これらはヤマ(平地林)にたくさんあったのでとってきたといわれます。

十五夜の供え物は、もらっても良いとか盗んでも良いといわれました。小

子供が供物もらい歩く習慣は、早いところで昭和10年代に、遅いところで昭和30年代にはなくなりました。教育上好きくないという声や、供え物以上に魅力的な様々な菓子類が出まわってきたこと、十五夜をやらぬ家が増えてきたことなどがこうした習俗を消滅させた要因といわれています。

「十五夜をささげてくん」などといって供えてある栗、柿、さつまいもなどをいただきました。家の人に「まだゆであがってないから待ってろ」などといわれ、栗やさつまいもが蒸されるのを待っていたこともあったといえます。また、もらった供え物を入れるため、ザルを持ち歩く子もいました。もらい歩くのにあまり遠くまで行つたので、親から「みつともないからやめなさい」といわれることもありましたが、子供が供物もらい歩く習慣は、早いところで昭和10年代に、遅いところで昭和30年代にはなくなりました。教育上好きくないという声や、供え物以上に魅力的な様々な菓子類が出まわってきたこと、十五夜をやらぬ家が増えてきたことなどがこうした習俗を消滅させた要因といわれています。



みよし歴史探訪

問 文化財保護課 ☎ 258-6655